

# みんなのまつやま夢工房

## 消費者目線で街中の賑わいを再生

今年度は「消費者目線で街中の賑わいを再生しよう！」をテーマに、市民メンバー15人が8カ月に及ぶ研究活動を重ね、1月18日に開催された報告会で野志市長に提言しました。



寸劇で提言を分かりやすく紹介



実際にまちを歩いて取りまとめた提言を発表

中央商店街およびその周辺の賑わいを実現可能な計画で再生し、市民や観光客が楽しめるまちにするため、次の二つの班から提言がありました。

### ■赤レンジャー8班

#### 主な提言

販売業種や品目の増加、ナショナル・高級・ファストファッションブランドの誘致  
▼地域資源を積極的に取り入れた店舗の充実▼大街道入り口付近にアミューズメント施設などを設置▼自転車専用

### ■きらきら班

#### 主な提言

市民・多目的ホールの設置  
▼大街道・銀天街の交差点に市民広場を設置(ライブ・イベントの実施)  
▼空き店舗の利用(業種ごとのチャレンジショップ)  
▼清潔な公衆トイレの設置、くつろぎスペースの充実  
▼ショップピングカート・ベビーカー・荷物の預かり

### 市長の感想

中心商店街を何とかしたいという思いは共通で、実現できればというものが数多くありました。今回議論していただいた皆さんには、今後とも中央商店街の発展に力を貸していただきたい。

お問い合わせは、市民  
参画まちづくり課 ☎946  
963・FAX 9343157へ

レインの設置▼シャトルバスの運行、宅配サービス、荷物の預かり、カートの設置  
▼「おいでんか」の復活やベビーカーの貸し出し、休憩施設・育児ルーム・多目的公衆トイレ・待ち合わせポイントの拡充  
▼イベント広場の創設とイベント内容の充実▼マップ・インターネットなど、広告媒体の活用

市民と市の職員が協働してまちづくりを進める事業で、研究・協議を行い、取りまとめた意見を市長に提案し、可能なものから市政に反映しています。

# 坂の上の雲ミュージアム

## 催しのお知らせ

### 第5回企画展「バルチック艦隊と真之」



駆逐艦ブイストルの鐘



ロジェエストウエンスキー提督から家族への手紙

【日時】 3月1日(火)〜(約1年間)、休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)、開館時間 9時〜18時30分  
【内容】 今回の展示はロシアのバルチック艦隊の成立と航海、それに対応した秋山真之の思索の跡に焦点を当てます。史上例のない大航海について、乗組員たちの記録や手紙などを通して、その実態をとらえます。また現在、日本の各地に残されているバルチック艦隊の痕跡を一堂に集めて展示するとともに、艦隊

【日時】 3月1日(火)〜(約1年間)、休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)、開館時間 9時〜18時30分  
【内容】 今回の展示はロシアのバルチック艦隊の成立と航海、それに対応した秋山真之の思索の跡に焦点を当てます。史上例のない大航海について、乗組員たちの記録や手紙などを通して、その実態をとらえます。また現在、日本の各地に残されているバルチック艦隊の痕跡を一堂に集めて展示するとともに、艦隊

### 新企画展開催記念シンポジウム

「バルチック艦隊と真之」をテーマに、ロシアから特別ゲストを迎えてシンポジウムを開催します。

### 臨時休館

第5回企画展テーマ展示開催準備のため、2月21日(月)〜28日(月)まで休館(2階ホール)

【日時】 2月28日(月)13時〜14時30分  
【場所】 2階ホール  
【パネリスト】 ジノーウィー・スペチンスキーさん(バルチック艦隊ロジェストウエンスキー司令長官の子孫)ほか  
【定員】 100人程度(先着順)  
【料金】 無料

### 第5回企画展内覧会

第5回企画展の開催に先立ち、内覧会を行います。新企画展が自由に観覧できます。  
【日時】 2月28日(月)14時30分〜18時30分

### お伽座の語り

「語り継ぐべき松山の『むかし』とは何か」をテーマに、「坂の上の雲」のまちづくりにおいて地域資源の再発見に取り組み「お伽座」が伊予弁による昔話、民話、伝説を語ります。  
【日時】 3月5日(土)14時〜  
【場所】 2階ホール

## 触れ合おう心と心

本校の敷地内には「いきがい交流センターしみず」があり、全学年の子どもたちが、デイサービスを利用している高齢者の皆さんとさまざまな交流を行っています。  
4年生では、1学期に給食を食べながら交流を行い、仲間になることができました。2学期には「おばあちゃんたちから学ぼう」と、交流の計



### 第6回 清水小学校

児童数 男 231人・女 225人・計 456人 (平成23年1月1日現在)



野菜が焼けるのを楽しみに待つ子どもたち

画を立て、しちりんを使う体験をしたり、工作をしたりしました。  
しちりん体験では、火のおこし方や野菜の焼き方などを教えてもらいました。おばあちゃんたちの手際よさに驚いたり感心したりしながら、楽しく活動をしました。焼いたものを一緒に食べると話も

ことができました。これらの交流を通して、子どもたちは人と触れ合うことの良さや楽しさを味わい、人に優しくしたいという気持ちも育つてきています。これからも心と心が深く触れ合い、お互いの心が明るく豊かになるよう活動を工夫しながら、交流を続けていきます。

### 松山っ子の声

おばあちゃんたちの知恵は素晴らしいです。また交流会で教えてもらった一人一人のいいところを見つけて話してくれました。おばあちゃんたちの笑顔と言葉はとても温かくて、うれしかったです。(4年男子)



おばあちゃんと一緒にかべ飾り作り体験